

DOW JONES 読売新聞 Pro

2024年12月17日
株式会社読売新聞グループ本社

読売新聞と米ダウ・ジョーンズが戦略的パートナーシップ

法人向けデジタルメディア「DOW JONES 読売新聞 Pro」創刊

読売新聞社と米ダウ・ジョーンズ社は、戦略的パートナーシップを締結し、法人向けデジタルメディア「DOW JONES 読売新聞 Pro」を創刊します。新しいメディアはサブスクリプション(定期購読)型で、2025年春にスタートする予定です。

技術革新が加速する一方で、政治、経済、社会が複雑さを増し、将来を見通しづらくなっている今、企業経営や組織運営の現場からは、先を読み、適切な経営判断や意思決定の手がかりとなる情報をいち早く手に入れたいとのニーズが高まっています。

「DOW JONES 読売新聞 Pro」は、読売新聞社、ダウ・ジョーンズ双方の強みを生かして幅広い分野で最先端の動きを追い、大きく揺れ動く事象を読み解くニュースや、大きく成長する可能性を秘めたシーズ(種)をリアルタイムで法人向けに提供します。高い専門性を意識し、「Pro」は「プロフェッショナル」という意味を込めました。

■DOW JONES 読売新聞 Pro のイメージ



◇DOW JONES 読売新聞 Pro の特徴

①日本の「今」を世界へ英語で発信

日本から海外への高い発信力は、重要な特徴の一つです。厳選した日本語記事を専門スタッフが英訳してダウ・ジョーンズのメディアで海外に伝えます。長い歴史を持つ2つのメディアが協力して信頼度の高い情報を提供し、日本の「今」を正確に世界へ届けていくことが、将来の日本の成長につながると考えています。

②専門性が高い情報をリアルタイムで提供

記者約 2500 人と、国内最大級の取材網を誇る読売新聞が、政治や経済、国際、社会、科学、医療、教育、地域といったテーマを中心に最先端の動きや専門性の高いニュースを提供します。ダウ・ジョーンズは、これまでに蓄積したシステム開発や運用に関する知見を投じ、金融・ビジネス情報サービスの「ダウ・ジョーンズ・ニュースワイヤーズ」や、金融専門誌「バロンズ」、エネルギー情報の「OPIS」、市場情報「マーケットウォッチ」、米経済紙「ウォール・ストリート・ジャーナル」から価値ある主要ニュースを日本語と英語で即時配信します。日本語翻訳では、ダウ・ジョーンズの規模、スピード、精度を備えた生成 AI(人工知能)も使用します。

読売新聞グループ本社代表取締役社長 山口寿一

「日本の企業や経済が成長するために真に必要な価値ある記事を提供したい。『政産官学』が建設的な意見を交換するためのベースとなる言論空間を作りたい——。そのような思いから、読売新聞はダウ・ジョーンズ社と提携し、新しいメディアを始めます。

DOW JONES 読売新聞 Pro は、様々な分野の最先端情報を国内外のプロフェッショナルの方々に届ける、これまでにないデジタルメディアです。

今の社会は多くの情報であふれていますが、そのほとんどは真偽不明の情報や容易に知りうる情報です。急速に変化していく時代を読み解く記事を体系的に送り続ける取材力や編集力を備えたニュースメディアは、決して多くありません。読売新聞は、ダウ・ジョーンズ社とのパートナーシップを通じ、日本の企業や大学、研究機関の未来を拓く報道・言論活動を進めていきたいと考えています」





**ダウ・ジョーンズ CEO 兼ウォール・ストリート・ジャーナル発行人
アルマー・ラトゥール氏**

「世界のビジネスリーダーたちは、十分な情報を得たうえでの意思決定をするため、信頼できるニュースや情報、分析をかつてないほど必要としています。読売新聞との今回のパートナーシップは、日本の経営者や専門家の皆さんにとって最も優れ、かつ信頼できる情報を提供し、ダウ・ジョーンズが提供するニュースやサービスに触れる機会を増やすことにお約束します。

我々のパートナーシップには将来性があり、より多くの日本の皆さんへダウ・ジョーンズによる一流のニュースや情報の宝庫を提供できることをとても楽しみにしています。日本における経済界で皆さんとの関係を深め、DOW JONES 読売新聞 Pro が新たな高みへと成長することを期待しております」

◆ダウ・ジョーンズについて

ダウ・ジョーンズは 1882 年、チャールズ・ダウとエドワード・ジョーンズ、チャールズ・バーグストレッサーの 3 人が通信社として創業した米メディア企業です。1889 年に創業したウォール・ストリート・ジャーナル (WSJ) は有料発行部数で米国最大の新聞に成長しました。WSJ のほか、ダウ・ジョーンズ・ニュースワイヤーズ、バロンズ、OPIS、マーケットウォッチ、マンション・グローバル、ファイナンシャル・ニュース、インベスターズ・ビジネス・デイリー、データベースのファクティバ、ダウ・ジョーンズ・リスク&コンプライアンス、ケミカル・マーケット・アナリティクスを含む主要な出版物および製品を提供しています。2007 年から米巨大メディア企業ニュース・コーポレーション (Nasdaq: NWS, NWSA; ASX: NWS, NWSLV) の傘下に入っています。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

読売新聞グループ本社広報部

電話 03-3242-1111 (代表)